

平成 27 年 1 月 11 日
外務省

大 臣 折 衝 事 項

平成 27 年度外務省予算について、国際協調主義に基づく積極的平和主義の下、「地球儀を俯瞰する外交」を更に力強く推進していくため、以下のとおり重点的な予算措置を行うこと。

- ・日本の「正しい姿」の発信、日本の多様な魅力の発信、親日派・知日派の育成といった戦略的対外発信を強化するため、ロンドン・ロサンゼルス・サンパウロの 3 都市にジャパン・ハウス（仮称）を創設するための予算を措置すること。

- ・我が国の総合的外交力を強化し、「攻め」の外交を戦略的に展開する拠点である在外公館の増強を図るため、在モルディブ大使館、在ソロモン大使館、在バルバドス大使館、在タジキスタン大使館、在トルクメニスタン大使館、在モルドバ大使館、在レオン総領事館、在ハンブルク総領事館を新設すること。

- ・積極的平和主義に基づき、国際社会の平和と安定及び繁栄の確保により一層積極的に寄与していくため、「ODA 卒業国」等への必要な支援を実施し、女性分野や防災分野における支援を拡充すること。（計 3 5 億円）